#### 記事

Toshihiko Minamoto · 2020年8月13日 3m read

# InterSystems System Alerting and Monitoring (SAM)を使ってみました!

皆さん、こんにちは。

InterSystems System Alerting and Monitoring (SAM)をご存知でしょうか。InterSystems IRIS 2020.1以降に対応し、IRISやそのアプリケーションの監視を行うソリューションです。といってもシステム監視を行うPrometheus、アラートを管理するAlertManager、ダッシュボードとしてグラフ等を表示させるGrafanaなどを組み合わせたものですが、IRISの利用者に合わせて設定しやすくなっています。

なお、これらのコンポーネントはDockerコンテナを使用しますので、Docker(19.3.098以降)ならびにDocker compose(1.25以降)をインストールいただく必要があります。

IRISの監視APIについては<u>こちら</u>をご覧ください。

#### インストール手順

## 1. アプリケーションのインストール

アプリケーション自体はDockerコンテナにて提供されますので、DockerComposeのファイルやシェルスクリプトを以下のGitHubリポジトリからダウンロードします。 https://github.com/intersystems-community/sam

以下のgzipファイルをダウンロードし、展開します。 sam-1.0.0.XXX-unix.tar.gz

\$ tar zpxvf sam-1.0.0.115-unix.tar.gz

展開されたディレクトリに移動し、start.shを実行します。

\$ ./start.sh

以上で、各種コンテナがダウンロードされ、起動されます。

### 2. IRISサーバの設定

インストールが完了すると、ブラウザから以下のURLにアクセスします。

http://localhost:8080/api/sam/app/index.csp

ブラウザを実行しているホストとコンテナをインストールしたホストが異なる場合は、localhostの代わりにコンテナをインストールしたホスト名を入力してください。

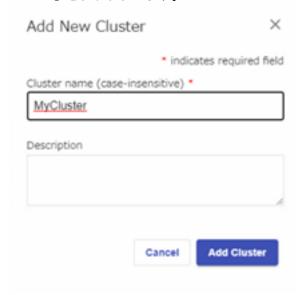
以下のようにユーザ名、パスワードを聞いてきますので、ユーザ名: Admin、パスワード: SYSを入力し、ログインボタンをクリックします。



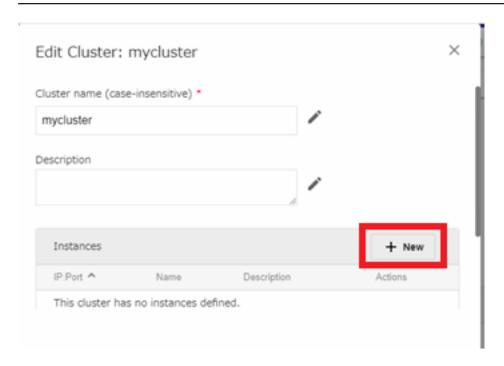
ログインに成功しますと新たなパスワードを求めてきますので、Old Passwordには「SYS」、「New Password」、「Retype New Password」には新たなパスワードを入力し「Login」ボタンをクリックします。

Welcomeメッセージが表示されますので、「Create Your First Cluster」ボタンをクリックします。

以下の画面が表示されますので、「Cluster name」欄にクラスタ名の内容を記述し。「Add Cluster」をクリックします。



つづいてインスタンス名の設定を記載します。以下のようにClusterの選択画面が表示されていますので、画面中央右の「+New」というボタンをクリックします。



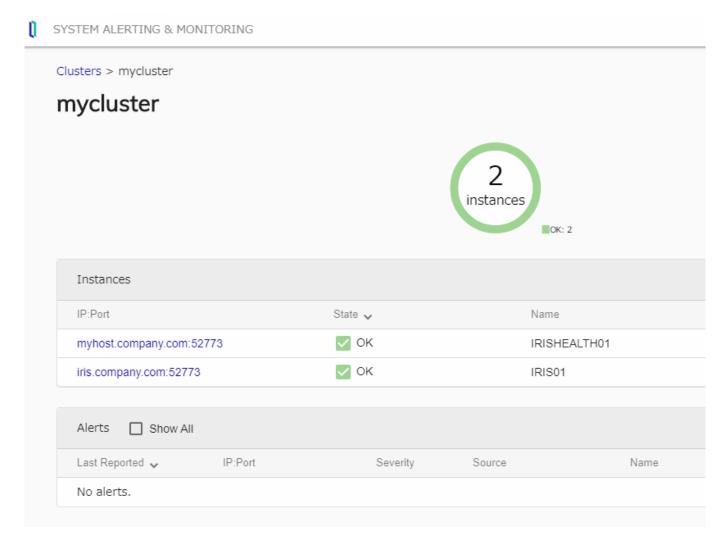
以下の画面が表示されますので、IRISサーバのIPアドレスかホスト名、Webアクセス用のポート番号、インスタンス名を入力し、「Add Instance」ボタンをクリックします。

| mycluster: Add New Instance × |              |                |       |
|-------------------------------|--------------|----------------|-------|
|                               | * indic      | cates required | field |
| IP *                          |              |                |       |
| Host DNS name or              | r IP address |                |       |
| myhost.company                | y.com        |                |       |
| Port *                        |              |                |       |
| Web server port               |              |                |       |
| 52773                         |              |                |       |
| Cluster * mycluster           |              |                | •     |
| Instance name                 |              | _              |       |
| IRISHEALTH01                  |              |                |       |
| Description                   |              |                |       |
|                               |              |                | //    |
|                               |              |                |       |
|                               | Cancel       | Add Instanc    | e     |

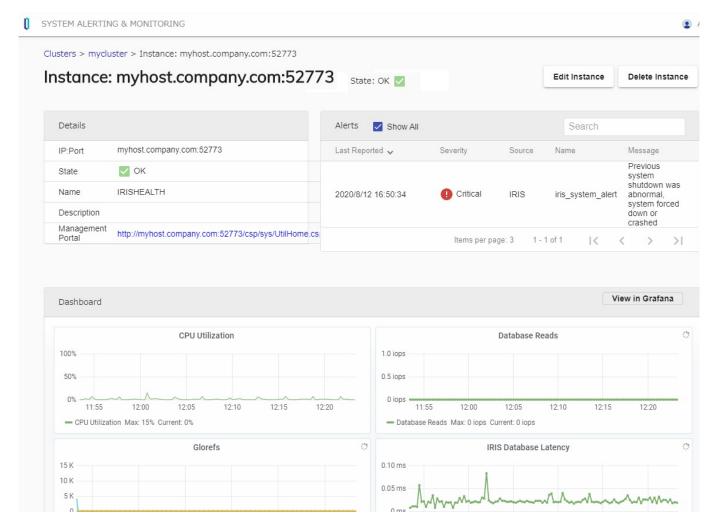
以上で設定は終了です。

# 3. サーバの監視

設定が終了すると、以下のようにclusterごとに各サーバの状態が表示されます。



各インスタンスをクリックしますと、以下のような画面が表示され、CPU使用率などのメトリックがグラフ表示されます。



画面右手中央の「View in Grafana」をクリックしますと、Grafanaを使用してダッシュボードのグラフをカスタマイズできます。

#### 最後に

IRISサーバの監視が意外(?)と簡単な設定でできたと思います。 ぜひ一度お試しください。 英語になりますが、インストール方法の詳細は https://docs.intersystems.com/sam/csp/docbook/Doc.View.cls?KEY=ASAM をご参照ください。

ご意見、ご質問等もお待ちしています。

#REST API #パフォーマンス #監視 #InterSystems IRIS